

TRUCK PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

# トラック広報

6

2022  
No.702



一般社団法人 大阪府トラック協会  
OSAKA TRUCKING ASSOCIATION

# 大阪高速乳配株式会社さんの取り組み紹介

## 交野市立藤が尾小学校の児童に物流センター見学会を実施

大阪高速乳配株式会社(東北支部)は、5月24日、交野市立藤が尾小学校4年生の児童約60名を対象に物流センターの見学会を行った。

当日、藤が尾小学校にて、大阪高速乳配株式会社 管理課 課長 田中伸穂 氏から「物流と流通の違い」、「トラックの死角」等について座学による講習や、センター見学の注意事項の説明を行った後、近隣に立地する大阪高速乳配株式会社の物流センター(CRE)に移動し、3班に分かれて物流センターの見学をした。

衣服の塵等を風により取り除くエアシャワーを浴びる体験をした後、従業員による説明を聞きながら倉庫内や、フォークリフトによる作業、家庭の冷蔵庫と同じ5℃や、マイナス25℃の冷蔵冷凍庫を見学した。

その後、車庫に移動し、大阪高速乳配株式会社の車両(10t車・4t車)の運転席への乗車体験(エンジンは停止)が行わ

れ、児童たちは運転席の高さや、運転席の装置など、普段はなかなか経験できないトラックへの乗車体験に目を輝かせていた。

センター見学会の終了後、今回の見学会に協賛された、江崎グリコ株式会社さんから協賛品が児童に配られた。

なお、5月27日には6年生、6月21日には5年生の児童が社会見学を行う予定である。

今回の見学会は、交野市教育委員会や藤が尾小学校との綿密な打ち合わせや、社内シュレーション、荷主企業の江崎グリコ株式会社さんの「江崎グリコの最大の消費者へぜひ還元したい」との協力のもと実施されたが、大阪高速乳配株式会社 管理統括部 管理課 担当部長(兼)事業統括部 大阪・九州各営業所 所長)の柴田恵志 氏によると、「地域への貢献や児童に物流業界へ興味を持ってもらう取り組みとして今後も継続して実施していきたい。」とのこと。



※写真掲載の許可をいただいております。

## 交差点でのみまもり活動

大阪高速乳配株式会社(東北支部)は、交野市立藤が尾小学校の児童の登下校の安全確保のため、令和4年6月6日より月曜日と木曜日に、小学校近隣の通行量の多い「神出来交差点」にて、みまもり活動を行っている。

大阪高速乳配株式会社 管理課 課長 田中伸穂 氏によると、「小学校の児童の事故防止につながるるとともに、小学校付近を通行する弊社のドライバーにとっても、より安全運行を心掛けるきっかけになれば良いと思っております。」とのこと。



「安心」を運ぶ、それが私たちの誇りです。

編集・発行人 一般社団法人 **大阪府トラック協会**  
専務理事 滝口 敬介



大阪府内の小学生からトラックドライバーの  
皆さまへ直筆メッセージ



事故のリスクを負って仕様のために働いてくれていつもありがとう  
ございます。これからは、感謝しながら、にもつ受けて、たいたいです。

〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2丁目11番2号  
TEL 06-6965-4000(代表) FAX 06-6965-4019  
ホームページ <https://www.truck.or.jp/>

トラック広報 2022年6月号(通巻702号)  
令和4年6月15日発行(毎月1回15日発行)

(小学6年生・女の子)